

令和 3 年 5 月 24 日

一般社団法人日本応用地質学会九州支部
九州応用地質学会
会員各位

一般社団法人日本応用地質学会九州支部 支部長
九州応用地質学会 会長
池見 洋明

令和 3 年度通常総会資料のご案内

拝啓 時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素より当学会の活動にご理解とご協力を賜りまして、深く感謝申し上げます。さて、今年度の総会は、新型コロナウイルスの感染拡大防止に最大限配慮するため、リモート形式で開催することにいたしました。また、懇親会は行いません。つきましてはここに今年度の総会資料を掲載いたしますので、ご覧いただき、ご質問・ご意見等がございましたら事務局までご連絡ください。

以上、新型コロナウイルス感染拡大防止を考慮したリモートによる総会ではございますが、会員各位におかれましてはご理解くださいますようお願い申し上げます。

敬具

一般社団法人日本応用地質学会九州支部・九州応用地質学会 事務局
新日本グラウト工業株式会社 技術営業部内
福岡市南区清水 1 丁目 1 5 番 1 8 号
TEL : 092-511-8981 FAX : 092-511-8908
email : kyushu-jseg@f-njg.co.jp

令和3年度 第43回通常総会資料

1. 令和2年度事業報告
2. 令和2年度収支決算報告
3. 令和2年度監査報告
4. 令和3年度事業計画
5. 令和3年度事業予算
6. 令和3年度役員改選

令和3年5月28日

一般社団法人 日本応用地質学会九州支部
九州 応 用 地 質 学 会

第43回 総会次第

開会の辞	総合司会
1. 支部長あいさつ	支部長
2. 議長選出	総合司会
3. 総会成立宣言	議長
4. 令和2年度事業報告	幹事長
5. 令和2年度収支決算報告	事務局
6. 令和2年度監査報告	監査
7. 令和3年度事業計画	幹事長
8. 令和3年度事業予算	事務局
9. 令和3年度役員改選	支部長
10. 議長解任	議長
閉会の辞	総合司会

令和2年度 活動報告

第41回 通常総会・講演会

- (1) 日 時：令和2年5月29日（金） 13:00～14:00
 - (2) 場 所：福岡県中小企業振興センター5F501会議室
 - (3) 内 容：
 - ・総会 13:00～14:00
(一社)日本応用地質学会九州支部および九州応用地質学会の総会を開催
 - (4) 総会内容
 - ・支部長あいさつ : 黒木 貴一 (支部長・会長)
 - ・議長選出 : 黒木 貴一 (議場選出)
 - ・議長総会成立宣言: 黒木 貴一 (議長)
(一社)日本応用地質学会九州支部
個人会員総数 201名
総会参加者 出席者 12名 (会場5名リモート7名)
委任状 123名
会員の1/5を超えるため総会成立 (支部運営規定15条)
(九州応用地質学会)
個人会員総数 292名
賛助会員 58社
総会参加者 出席者 12名 (会場5名リモート7名)
委任状 186名
会員の1/5を超えるため総会成立 (学会会則11条)
 - ・令和元年度事業報告 : 撰田 克哉 (幹事長)
 - ・令和元年度決算報告 : 藤原 秀三 (事務局)
 - ・令和元年度監査報告 : 川瀬 浩之 (監 査)
 - ・令和2年度事業計画案説明: 撰田 克哉 (幹事長)
 - ・令和2年度予算案説明 : 藤原 秀三 (事務局)
 - ・令和元年役員改選 : 撰田 克哉 (幹事長)
 - ・議長解任
 - ・閉会
- ※感染拡大防止のため規模を縮小, 委任状提出協力を要請

評議員会

- (1) 日 時：令和2年5月29日（金） 11:00～12:30
 - (2) 場 所：中小企業振興センター 5F 501 (会議室)
 - (3) 出席者：13名 (会場5名 リモート8名)
黒木支部長, 撰田幹事長
〔評議員・役員〕辻, 萩野
〔監査委員〕川瀬
〔幹事〕藤原事務局長, 碓井, 北川, 小泉, 松崎, 矢田, 矢野
 - (4) 議事内容：
 - ・令和元年度事業報告 : 撰田 克哉 (幹事長)
 - ・令和元年度決算報告 : 藤原 秀三 (事務局)
 - ・令和元年度監査報告 : 川瀬 浩之 (監 査)
 - ・令和2年度事業計画案説明: 撰田 克哉 (幹事長)
 - ・令和2年度予算案説明 : 藤原 秀三 (事務局)
 - ・役員改選 : 撰田 克哉 (幹事長)
- ※感染拡大防止のため規模を縮小, 委任状提出協力を要請

令和2年度 評議員・幹事合同役員会

- (1) 日 時：令和2年12月 11日（金）
15:00～17:00 合同役員会
- (2) 場 所：福岡県中小企業振興センター2F202会議室
- (3) 出席者：38名 (内リモート26名)
- (4) 内 容：
 - 1) 令和2年度事業中間報告: 矢野 健二 (幹事長)
 - ・令和2年度第42回総会報告
 - ・令和2年度講習会
 - ・令和2年度現地研修会
 - ・令和2年度研究発表会
 - ・GET九州No. 42の発行スケジュールについて
 - 2) 令和2年収支中間報告: 藤原 秀三 (事務局)
 - 3) 日本応用地質学会
令和3年度研究発表会 (担当幹事)
 - 4) その他の事業等報告
 - ・2019年台風19号等災害調査団報告書 : (幹事長)
 - ・「福岡市中央区安全・安心フェスタ2019」中止報告 : (幹事長)
 - ・「創造的復興に寄与する先進建設・防災・減災技術フェアin熊本」中止報告: (幹事長)
 - 5) 役員変更: (幹事長)
 - 6) 会員動向: (幹事長)
 - 7) 令和3年度事業予定 (案) : (幹事長)

幹事会

【第6回幹事会 (令和元年度幹事会)】

- (1) 日 時：令和2年4月24日（金） 16:00～
- (2) 場 所：メール審議
- (3) 出席者：25名
黒木支部長, 池見, 藤野, 大石, 小野山, 矢野, 藤田, 正野, 松崎, 山口, 北川, 宇都, 奥野, 春口, 中司, 矢田, 中川, 山田, 小泉, 縄田, 山浦, 梅崎, 藤原, 碓井, 撰田
- (4) 議事内容
 - 1) 総会・評議委員会
 - 2) GET九州
 - 3) 講習会
 - 4) 見学会
 - 5) 研究発表会
 - 6) ホームページ
 - 7) 本部連絡事項
 - 8) 他連絡事項
 - 9) 通常総会資料確認

【第1回幹事会 (令和2年度幹事会)】

- (1) 日 時：令和2年6月26日（金） 16:00～17:20
- (2) 場 所：メール審議
- (3) 出席者：18名
池見会長, 奥野副会長, 碓井, 宇都, 梅崎, 大石, 小泉, 正野, 新谷, 中司, 春口, 藤原, 松崎, 矢田,

矢野, 山口, 山田

(4) 議事内容

- 1) 第41回総会 (令和2年5月29日) 報告
- 2) 担当幹事の構成
- 3) 講習会
- 4) 見学会
- 5) 研究発表会
- 6) GET九州
- 7) ホームページ
- 6) 本部連絡事項
- 7) 他連絡事項

[第2回幹事会]

- (1) 日 時: 令和2年8月7日 (金) 17:00~19:30
- (2) 場 所: (株)ジオテック技術士事務所 会議室
- (3) 出席者: 15名 (内リモート参加8名)
池見会長, 奥野副会長, 碓井, 宇都, 梅崎, 大石, 小野山, 島内, 徳田, 中川, 中司, 縄田, 藤原, 矢田, 矢野
- (4) 議事内容
 - 1) 講習会
 - 2) 見学会
 - 3) 研究発表会
 - 4) GET九州
 - 5) ホームページ
 - 6) 本部連絡事項
 - 7) 他連絡事項
・日本応用地質学会 令和3年度研究発表会

[第3回幹事会]

- (1) 日 時: 令和2年10月8日 (金) 18:30~20:30
- (2) 場 所: (株)ジオテック技術士事務所 会議室
- (3) 出席者: 15名 (内リモート参加10名)
池見会長, 奥野副会長, 矢野幹事長, 碓井, 宇都, 小野山, 川口, 小泉, 島内, 照井, 徳田, 縄田, 藤原, 矢田, 山口
- (4) 議事内容
 - 1) 講習会
 - 2) 見学会
 - 3) 研究発表会
 - 4) GET九州
 - 5) ホームページ
 - 6) 本部連絡事項
 - 7) 他連絡事項
・令和2年7月豪雨災害ワーキンググループ
・日本応用地質学会 令和3年度研究発表会
・合同役員会

[第4回幹事会]

- (1) 日 時: 令和2年11月20日 (金) 17:00~19:00
- (2) 場 所: (株)ジオテック技術士事務所 会議室
- (3) 出席者: 13名 (内リモート参加8名)
池見会長, 奥野副会長, 矢野幹事長, 碓井, 宇都, 大石, 小野山, 島内, 徳田, 縄田, 藤原, 矢田, 山

下

(4) 議事内容

- 1) 合同役員会議資料
- 2) 講習会
- 3) 見学会
- 4) 研究発表会報告
- 5) GET九州
- 6) ホームページ
- 7) 本部連絡事項
- 8) その他連絡事項
・日本応用地質学会 令和3年度研究発表会

[第5回幹事会]

- (1) 日 時: 令和2年2月5日 (金) 17:00~19:00
- (2) 場 所: リモート
- (3) 出席者: 23名
池見会長, 奥野副会長, 矢野幹事長, 碓井, 宇都, 小野山, 川口, 小泉, 正野, 島内, 照井, 中川, 中司, 徳田, 縄田, 篠崎, 藤原, 松崎, 矢田, 山浦, 山口, 山下, 横路
- (4) 議事内容
 - 1) 合同役員会報告
 - 2) 次年度事業予定
・令和3年度講習会計画
・GET九州
・ホームページ
・日本応用地質学会 令和3年度研究発表会
 - 3) 本部連絡事項
 - 4) 他連絡事項

講習会・研究発表会・見学会

[講習会]

令和2年度講習会は感染症による緊急事態宣言発令のため中止

[見学会]

- (1) 日 時: 令和2年12月4日 (金)
- (2) 場 所: 福岡県太宰府市~大野城市
- (3) テーマ: 「特別史跡“水城跡”で古代の土木技術を知る」
- (4) 参加人数: 14名 (会員:12名, 非会員:2名)
- (5) プログラム:
9:45 太宰府市文化ふれあい館 受付・資料配付
10:00 ~ 12:00
座学『太宰府の防衛施設 ~水城跡を中心に~』
13:00 ~ 16:00
(車移動)~水城館・東門跡~展望台~御笠川より東側の土塁~(車移動)~水城ゆめ広場~御笠川より西側の土塁~西門跡~土塁断面広場~御笠川の河床~水城ゆめ広場(解散)

[研究発表会]

- (1) 日 時: 令和元年11月6日 (金)
- (2) 場 所: (株)ジオテック技術士事務所 (リモート開催)

(3) 特別講演

・山口大学大学院創成科学研究科 太田岳洋教授
講演タイトル『最近の火山岩斜面での斜面崩壊事例から考える耐力-外力関係の重要性』

(4) 論文発表：発表8編

- 1) UAVレーザー測量を用いた地すべり地形判読事例
- 2) 防災カルテの定量的評価に基づく斜面総合評手法の道路防災点検への適用
- 3) 断裂交差点付近の災害発生について
- 4) 地下水汚染と環境保全についての一考察
- 5) 令和2年7月豪雨災害の被災状況（速報）
- 6) 令和2年7月豪雨災害により発生した大規模地すべり性崩壊（速報）
- 7) 2020年7月の雨による鹿児島県でのシラスに関連する斜面災害事例
- 8) 令和2年7月豪雨による鈴田川の浸水被害と地形的特徴

(5) 参加人数：69名（リモート 60名）

（官公庁0名，大学4名，民間65名，市民0名）

[福岡市中央区安全・安心フェスタ2018への参画]

感染症対策のため本年度の開催は中止

[創造的復興に寄与する先進建設・防災・減災技術フェアin熊本への参画]

感染症対策のため本年度の開催は中止

2. 令和2年度 収支決算報告

九州応用地質学会 令和2年度 決算報告

	科目	内訳詳細			備考
事業活動収入	1. 事業活動収入				
	— 会費収入				
	個人会員				
	賛助会員				
	— 事業収入				
	学術集會事業収益	研究発表会・見学会・講習会参加費、シンポジウム懇親会会費等			
		A総会・講演会・意見交換会			
		B拡大総務委員会意見交換会			
		C講習会参加費			
		C講習会後の意見交換会			
		D見学会参加費			
		E研究発表会後の意見交換会			
		E研究発表会参加費			
		F合同役員会後の意見交換会			
	会誌等頒布収益	研究発表会論文集			
	会誌等頒布収益	書籍販売			
	広告掲載料収益				
受取助成金	福地協 見学会共催金			規模縮小のため減額	
— 雑収入					
受取利息	預貯金利息				
雑収益	上記に属さない収入				
前年度繰越金					
	事業活動収入計				
事業活動支出	2. 事業活動支出				
	— 事業費支出				
	人件費	総会・シンポジウム・研究発表会・見学会・講習会等のアルバイト料・特別講演謝礼金			
		A総会受付アルバイト代			
		C講習会アルバイト代			
		E研究発表会受付アルバイト代			
		F合同役員会受付アルバイト代			
	旅費交通費	学術集會事業、学会誌発行事業、研究調査事業の特別講師の旅費等			
		A総会 講師交通宿泊費			
		A講演会講師交通費			
		C講習会講師旅費・交通費			
		D見学会講師交通費			福岡県の規定による
		E研究発表会講師交通費			
		G本部委員会出席のための旅費			
	通信運搬費	学術集會事業等の郵送・運搬費、学会誌用7ポットフィルム印刷を含む等			
		A総会・講演会・意見交換会 案内郵送代			
		C講習会 案内郵送代			講習会・見学会同時案内状 会場申込 払戻
		D見学会 案内郵送代			講習会・見学会同時案内状 協賛金・保険申込
		E研究発表会 案内・論文集等郵送代			案内状、CPD送付他
		F合同役員会案内郵送代			7ポットフィルム代、はがき代
		H会報(GET九州) 郵送代			Get九州41号(送付) Get九州42号(封入)
	消耗品費	その他事務用品・消耗品			
	印刷製本費	研究発表会論文集、研究発表会ポスター、シンポジウム予稿集、見学会資料、講習会資料、総会資料、学会誌印刷、別刷り印刷、編集補助費			
		A総会・講演会・意見交換会 資料印刷			印刷製本費他
		C講習会 案内印刷、資料印刷			
		D見学会 案内印刷、資料印刷			
		E研究発表会論文集印刷、案内ポスター、プログラム印刷			日本応用地質学会九州支部から支出
		H会報(GET九州) 印刷費			GET九州41号・42号
	会議費	各種会議・シンポジウム懇親会等			
		A総会・意見交換会費			
		B拡大総務委員会意見交換会費			
		Y幹事会 会議費			(メール審議1回、完全座1回、座14回)
		C講習会後の意見交換会費			
		D見学会 会議費			昼食代
		E研究発表会会議費			昼食・コーヒー代
		F合同役員会後の意見交換会			コーヒー代
	賃借料	研究発表会・講習会会場費、設備使用料等			
		A総会・講演会 会場費			福岡県中小企業センター
		B拡大総務委員会会場費			日本応用地質学会九州支部から支出
		C講習会会場費			
		D見学会会場費			太宰府市文化ふれあい館
		E研究発表会会場費			日本応用地質学会九州支部から支出
		F合同役員会会場費			福岡県中小企業センター
雑費	研究発表会・見学会・講習会、総会手数料				
	A総会・講演会・意見交換会 雑費			駐車場代、コピー用紙代	
	B拡大総務委員会 雑費			日本応用地質学会九州支部から支出	
	C講習会 雑費				
	D見学会 雑費			受付消毒液等、講師お土産代、会場電気代	
	E研究発表会雑費			駐車場ほか	
	F合同役員会雑費				
	H会報(GET九州) 編集・製作 雑費				
	九州北部豪雨等報告会雑費				
その他事業費	地域研究会への補助金・協賛金				
	研究活動費				
	記念事業費(積立金)			記念事業特別会計の積立金	
	予備費			研究活動費に伴う予備費用	
— 管理費支出	事務局支出				
	旅費交通費				
	通信運搬費				
	事務用費			リモート機器類 九州応用負担分	
	事務用消耗品費				
	印刷製本費				
	雑費			駐車場代	
	前年度未払い支出				
	事業活動支出計				
	事業活動収支差額				

令和2年度 特別会計報告

科目	令和2年度予算	令和2年度決算	備考
収入の部			
記念事業積立金			令和2年3月末までの繰り越し
当該年度分の積立金			
40周年記念誌売上			
①収入合計			
支出の部			
創立50周年記念事業費用			
1 記念式典			
2 記念研修旅行			
3 記念出版等			
4 事務用品費			
5 印刷通信費			
6 予備費			
7 雑費			
②支出合計			
収支(①-②)			

科 目	費目の定義	令和2年度予算	令和2年度決算	備考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
会 費 収 入				
正会員受取会費				
学生会員受取会費				
賛助会員受取会費				
国際会員受取会費				
国際賛助会員受取会費				
寄 付 金 収 入				
事 業 収 入				
学術集会事業収益	研究発表会・見学会・講習会参加費、シンポジウム懇親会会費等			
拡大総務委員会収益	意見交換会会費			意見交換会なし
学会誌発行収益	別刷り代、超過ページ代、カラー印刷代			
会誌等頒布収益	バックナンバー、書籍、研究発表会論文集、シンポ予稿集			
定期購読料収益				
広告掲載料収益				
研究発表会 意見交換会参加費	意見交換会参加費			
受 取 助 成 金	本部からの助成交付金			
書籍販売（熊本地震報告）				
雑 収 入				
受 取 利 息				
雑 収 益				
事業活動収入計				
2. 事業活動支出				
事 業 費 支 出				
人 件 費	総会、見学会・講習会の講師謝礼、研究発表会の講師謝礼			研究発表会 講師1人
旅費交通費	学術集会事業、学会誌発行事業、研究調査事業の特別講師の旅費等			
通信運搬費	学術集会事業等の郵送・運搬費、学会誌用ラッピングフィルム印刷を含等			
消 耗 品 費 等	その他事務用品・消耗品			リモート会議用パソコン機器等
印刷製本費	研究発表会論文集、研究発表会ポスター、シンポジウム予稿集、見学会資料、講習会資料、総会資料、学会誌印刷、別刷り印刷、編集補助費			研究発表会論文集
会 議 費	各種会議・シンポジウム懇親会等			拡大総務委員会 コーヒー代 拡大総務委員会意見交換会は有志で 集金・精算
賃 借 料	研究発表会・講習会会場費、設備使用料、見学会レンタカー・バス代等			研究発表会・拡大 総務委員会・ モバイルWiFi
雑 費	研究発表会、見学会・講習会、総会手数料			振込手数料等
その他事業費	支部交付金、地域研究会への補助金・協賛金			
事業活動支出計				
事業活動収支差額				
当期収支差額				
前期繰越収支差額				
次期繰越収支差額				

3. 令和2年度 監査報告

(1) 九州応用地質学会 会計監査報告

現 預 金 明 細

令和3年3月31日現在

科 目	摘 要	金 額
現金		
小 計		

銀行普通預金		
郵便口座(当座)		
小 計		

現預金残高合計

記念事業積立金

科 目	摘 要	金 額
郵便口座(定額)		
郵便口座(普通)		
計		

監査の結果、決算の内容は適正かつ正確であることを認めます。

令和 3 年 5 月 6 日

監査委員

川 瀬 浩 之



牧 野 隆 吾



(2) 一般社団法人 日本応用地質学会 九州支部 監査報告

監査報告

関係書類及び証拠書類を監査した結果、第12期(令和2年4月1日～令和3年3月31日まで)における一般社団法人日本応用地質学会九州支部の収入、支出は適正かつ正確に経理されていること、並びに一般社団法人日本応用地質学会九州支部の貸借対照表、損益計算書及び財産目録は、法人の財産及び損益の状況を適正に表示していることを確認した。

令和3年5月6日

一般社団法人日本応用地質学会九州支部 監事
川瀬 浩之
牧野 隆吾


日本応用地質学会九州支部		
預金名	預金口座	金額
銀行普通預金		

監査報告

令和3年5月6日に関係書類及び証拠書類を監査した結果、令和2年度における一般社団法人日本応用地質学会九州支部の収入、支出は適正かつ正確に経理されていること、並びに一般社団法人日本応用地質学会九州支部の貸借対照表、損益計算書及び財産目録は、法人の財産及び損益の状況を適正に表示していることを確認した。

令和3年5月6日

一般社団法人日本応用地質学会九州支部 監事

川瀬 浩之 

牧野 隆吾 

「九州応用地質学会」会則

第1条 本会は、「九州応用地質学会」と称する。

第2条 本会は、九州地方において応用地質に関する研究の推進、技術の向上、会員相互の連絡および親睦を図ることを目的とし、社団法人日本応用地質学会九州支部と緊密に連携して活動するものとする。

第3条 本会は、前条の目的を達成するため次の事業を行う。

1. 講演会、研究発表会、見学会等の開催
2. 会誌、その他刊行物の発行
3. その他、必要と認められた事業

第4条 本会は、原則として九州地方に在住する次の会員を持って組織する。

- 正会員:会の目的に賛同する個人
- 賛助会員:会の目的に賛同する団体
- 友会員:会の役員経験者で役員を退いた人のうち会長の推薦する者

第5条 会員は、下記の会費を支払わねばならない。

- 正会員:年額2,000円
- 賛助会員:年額一口10,000円とし、一口以上
- 友会員:会費免除

第6条 会に次の役員をおく。

- 会長 1名 幹事長 1名
- 副会長 2名 幹事 若干名
- 評議員 若干名 顧問 若干名
- 会計監事 2名

なお、役員は社団法人日本応用地質学会九州支部の役員と兼任することができる。

第7条 役員は任期は2年（総会から総会まで）とし、再任を妨げない。ただし、やむを得ない場合は2年未満とすることができる。

第8条 会長は、正会員の中から評議員会が推薦し、総会において承認を得るものとする。その他の役員は会長が委嘱して総会の承認を得る。ただし、年度途中において異動等が生じた場合は、その後任者を評議員会で承認することができる。

第9条 会長は会を代表し、会務を総括する。副会長は会長を補佐し、会長に支障ある時はこれを代行する。評議員は、会長の諮問によって、会運営の基本方針その他重要事項を審議する。幹事は、総会および評議員会の審議決定に従い、会の運営を推進し、幹事長はこれを総括する。

第10条 会の会議は、通常総会、臨時総会、評議員会および幹事会とする。通常総会は毎年1回とし、臨時総会、評議員会および幹事会は、会長が必要と認めるとき、随時これを招集する。

第11条 総会は、会運営の基本方針を決定する。その成立には委任状を含めて会員の5分の1以上の出席を必要とする。評議員会は、会長、副会長、評議員をもって構成する。幹事会は、会長、副会長および幹事をもって構成する。

第12条 会の事業年度は、毎年4月から翌年3月までとする。

第13条 会の経費は、会費、協賛金、寄付金およびその他の収入をもってこれに充てる。

第14条 会の予算および決算は、幹事会の議決を経て総会の承認を受けるものとする。

第15条 この規定を改廃しようとするときは、総会の議決を経なければならない。

付 則

1. 日本応用地質学会九州支部規定は、昭和54年10月27日に施行し、昭和59年、62年、63年にその一部を改訂した。
2. 九州応用地質学会は「日本応用地質学会九州支部」の活動を継承する組織として平成16年5月14日に設立し、それまでの日本応用地質学会九州支部規定を一部修正してこれを会則とした。
3. 令和元年5月31日より下記に事務局をおく
〒815-0031福岡市南区清水一丁目15-18
新日本グラウト工業株式会社 技術営業部内
事務局長 藤原 秀三
TEL 092-511-8981
FAX 092-511-8908

令和3年5月28日より下記に事務局をおく
〒812-0894福岡市博多区諸岡5丁目25-25
日本地研株式会社 技術部 内
事務局長 島内 健
TEL 092-571-2766
FAX 092-571-2813

「一般社団法人日本応用地質学会 九州支部運営規程」

第1章 総 則

(名称)

第1条 当支部は、一般社団法人日本応用地質学会九州支部（以下「支部」という）と称する。

(構成)

第2条 支部は、規則第97条に定める九州支部の範囲の会員をもって組織する。

(目的)

第3条 支部は、九州地区における応用地質学に関する調査・研究の推進と技術の進歩普及、及び支部会員相互の交流を図ることを目的とする。

(事業)

第4条 支部は前条の目的を達成するため次の事業を行う。

- 一 講演会、研究発表会、見学会等の開催
- 二 会長から委嘱された事業
- 三 支部活動の広報
- 四 本部及び各支部との連絡と情報の交換を図ること。
- 五 関連学協会との連絡及び協力
- 六 その他、必要と認めた事業

第2章 会 員

(会員)

第5条 支部会員は九州地区に居住又は勤務先を有する一般社団法人日本応用地質学会の会員（正会員、学生会員、名誉会員）とする。なお、支部会員は複数の支部に属することはできない。

②支部には、前項の会員の他に支部の目的に賛同し、支部の事業を援助するための支部賛助会員を設けることができる。

(会員の入退会)

第6条 第5条第①項の支部会員は、一般社団法人日本応用地質学会への入会をもって会員とし、退会したときに支部も退会とする。

②支部会員は、転居又は異動により当該支部の地区に居住又は勤務しなくなったときは、所属支部を当該支部から新たな居住又は勤務先の地区の支部に変更する。

③賛助会員を設けた場合の賛助会員の入会及び退会の承認は支部役員会にて行う。

第3章 支部役員

(支部役員)

第7条 支部に規則第99条により、次の支部役員をおく。

- 一 支部長：1名
- 二 副支部長：若干名
- 三 幹事：若干名

四 会計監事：若干名

②前項の役員その他、必要により代表幹事1名をおくことができる。

(支部役員を選任及び委嘱)

第8条 規則第100条に定める支部役員を選任及び委嘱は、次項のとおりとする。

②支部役員は支部総会において支部会員のうち一般社団法人日本応用地質学会の正会員の中から選任し、支部長が委嘱する。

③会計監事は他の役員を兼ねることはできない。

(支部役員解任)

第9条 支部役員はいつでも支部総会の決議によって解任することができる。

(支部役員職務)

第10条 支部長は支部を代表し、支部総会及び役員会の議長となるほか、支部に関する会務を統括する。

②副支部長は支部長を補佐し、支部長に事故あるときはその職務を代行する。

③幹事は支部長を補佐し、支部会務を執行する。

④会計監事は支部の会計を監査する。また役員会に出席して、その職務について意見を述べることができる。

⑤代表幹事を第7条第②項により設置した場合には、代表幹事は役員会の代表として支部長を補佐し、支部会務を代表して執行する。

(支部役員任期)

第11条 支部役員任期は2年とし、選任されたその支部総会から翌々年の定時支部総会までとする。ただし、再任を妨げない。

②支部役員に欠損が生じ、支部長が補充の必要を認めるときは、支部長は支部役員会の承認を受けて補充する。

③補充された支部役員任期は、前任者の残任期間とする。

④支部役員は任期満了後も後任者の就任が決まるまでは引き続きその任務を行う。

⑤支部役員は、所属支部を変えたとき直ちに支部長に報告し、その任を辞さなければならない。

(報酬)

第12条 支部役員は無給とする。

第4章 会 議

(会議)

第13条 支部の会議は支部総会及び支部役員会とし、支部総会は定時支部総会及び臨時支部総会とする。

②定時支部総会は毎年1回事業年度終了後2ヶ月以内に開催する。

③臨時支部総会は支部長が必要と認めるときに開催する。

④支部役員会は支部長が必要と認めるときに

開催する。

(支部総会)

第 14 条 支部総会は、本規程に定めるもののほか、次の事項を決議する。

- 一 事業計画及び収支予算についての事項
- 二 事業報告及び収支決算についての事項
- 三 その他、支部の運営に関する事項

(支部総会決議)

第 15 条 支部総会は、支部会員のうち一般社団法人日本応用地質学会の正会員をもって構成し、正会員の 5 分の 1 以上の出席を要する。ただし、委任状も含む。

②支部総会の決議は、出席会員の過半数をもって行い、可否同数のときは議長がこれを決定する。

(支部役員会)

第 16 条 支部役員会は、本規定に定めるものの他、次の事項を決議する。

- 一 支部総会に付議すべき事項
- 二 支部総会の決議した事項の執行に関する事項
- 三 その他、支部総会の決議を要しない会務の執行に関する事項

(支部役員会の構成及び決議)

第 17 条 支部役員会は、支部長、副支部長、幹事及び代表幹事を設けた場合には代表幹事並びに必要なに応じて会計監事をもって構成し、構成員の過半数の出席を要する。

②役員会の決議は第 15 条に準ずる。

(支部委員会)

第 18 条 支部は業務の円滑を図るため、支部委員会等を設置することができる。

②支部委員会等に関する事項は、支部役員会が定める。

第 5 章 支部顧問

(支部顧問)

第 19 条 支部は、必要に応じて支部顧問を若干名おくことができる。

②支部顧問は、役員会で選任し、支部長が委嘱する。

③支部顧問は、支部の運営に関する重要事項について支部長の諮問に応じる。

第 6 章 会 計

(事業年度)

第 20 条 支部の事業年度は、毎年 4 月 1 日に始まり翌年 3 月 31 日に終わる。

(経費)

第 21 条 支部の経費は、規則第 101 条第①項により、本部交付金、協賛金、行事参加費、その他の収入をもって支弁する。

(支部の事業報告及び決算)

第 22 条 支部長は、毎事業年度の終了後、事

業報告書及び収支決算書を作成し、会計監事による監査を受け、支部総会の承認を得なければならない。

(会計監査)

第 23 条 会計監事は、会計監査をし、その結果を支部総会に報告しなければならない。

(支部の事業計画及び予算)

第 24 条 支部長は、毎事業年度に事業計画書及び収支予算書を作成し、支部総会の承認を得なければならない。

(支部事業の報告)

第 25 条 支部長は、規則第 103 条第①項により、毎事業年度の事業計画及び収支予算を毎事業年度開始日の前日までに会長に報告しなければならない。

②支部長は、規則第 103 条第①項により、毎事業年度の事業報告及び収支決算を毎事業年度終了後、会長に報告しなければならない。

③支部長又はその他の支部役員は、規則第 103 条第②項により、支部の活動報告等を理事会や総務委員会等を通じて定期的に報告することとする。

第 7 章 支部事務局

(事務局)

第 26 条 支部の事務処理のため支部事務局を置く。

②支部事務局に関する事項は支部役員会で定める。

第 8 章 雑 則

(支部内規)

第 27 条 支部長は、会務の運営上必要な事項に関する支部内規を作成することができる。

附則

(規程の制定、変更及び廃止)

第 1 条 本規程は、理事会の承認（平成 22 年 7 月 1 日）をもって施行する。

② 本規程の変更及び廃止は、支部総会の決議を経て、かつ理事会の承認を得なければならない。

4. 令和3年度 事業計画

<p>(1) 令和3年度 第43回 通常総会・講演会</p> <ul style="list-style-type: none">・開催日程 : 令和3年5月28日(金) 13:30~17:00・開催場所 : 完全リモート (Microsoft Teams)・特別講演① : 13:30~14:30 「地下水汚染と環境保全についての一考察」 恒富 赴彦 株式会社ジオテック技術士事務所・総会 : 14:45~15:45 「日本応用地質学会九州支部」及び「九州応用地質学会」の総会をそれぞれ開催<ol style="list-style-type: none">1) 令和2年度 事業報告2) 令和2年度 決算報告3) 令和2年度 監査報告4) 令和3年度 事業計画5) 令和3年度 予算説明6) 令和3年度 役員改選・特別講演② : 16:00~17:00 「土木事業における地質・地盤リスクマネジメント －関係者が ONE-TEAM でリスクに対応するために－」 佐々木 靖人 国立研究開発法人 土木研究所 理事・懇親会 : 懇親会は中止
<p>(2) 講習会</p> <ul style="list-style-type: none">・日 時 : 検討中・内 容 : 検討中・場 所 : 検討中・講 師 : 検討中 <p>※新型コロナウイルス感染拡大の状況を考慮し、開催可能となったタイミングで改めて告知</p>
<p>(3) 一般社団法人 日本応用地質学会 令和3年度研究発表会 (詳細は次ページ)</p> <ul style="list-style-type: none">・開催日程 : 令和3年10月14日(木) ~15日(金)・開催場所 : 長崎ブリックホール 長崎市茂里町2-38・特別講演 : 長崎大学大学院 蔣 宇静 教授 講演テーマ調整中・意見交換会 : 参加見込み150人 立食ビュッフェ形式・現地見学会 : 令和3年10月16日(土) 9:00~15:00 テーマ案 : 「港町長崎を支える近代土木遺産」 対 象 地 : 検討中 (感染症の状況を見てテーマを含めて検討中)
<p>(4) アウトリーチ活動</p> <p>4-1 「福岡市中央区安全・安心フェスタ」に参画</p> <ul style="list-style-type: none">・日 時 : 令和3年10月(未定)・内 容 : 住まいの災害リスク, 避難場所・避難経路のリスクを把握してもらう住民向け相談会・場 所 : 福岡市中央区 <p>4-2 「先進建設・防災・減災技術フェア in 熊本2021」に参画</p> <ul style="list-style-type: none">・日 時 : 令和3年11月24~25日・内 容 : 学会の活動報告展示紹介・場 所 : グランメッセ熊本 熊本県益城町
<p>(5) 会報</p> <ul style="list-style-type: none">・九州支部会報「GET九州」No.43, 令和4年2月 発行予定

一般社団法人 日本応用地質学会 令和3年度研究発表会

●準備状況

(1)日程および会場

日程：令和3年10月14日（木）～15日（金）

（13日はアースサロン終了後、事前準備）

会場：長崎ブリックホール 〒852-8104 長崎市茂里町2-38 ※予約済

・会場レイアウト

長崎市のコロナ感染防止ガイドラインにより、現時点で収容人数が半分程度になる見込み（第1会場160人程度、第2会場70人程度）

→リアル会場＋リモート配信のハイブリッドで開催

会場名	用途	必要規模	部屋数	使用日数	備考
第1会場*	開会式、特別講演、（口頭発表）	300人	1	2	前日夕方から準備
第2会場	口頭発表	150人	1	2	〃
（第3会場）	口頭発表	150人	1	2	〃
ポスター会場	ポスターセッション （1編あたりA0パネル1枚）	50～70編	1	2	〃
企業展示ブース	企業展示 （1ブースあたり長机1、パネル2枚）	4～5 ブース	1	2	〃
会議室	理事会・各委員会	40人程度	1	2	
会議室	本部・支部控室	40人程度	1～2	2	
託児室		少人数			要請あれば
第2会場	セミナー・アースサロン	40人程度	1	0.5	飲食、アルコール可

(2) 特別講演

- ・長崎大学大学院の蔣先生へ依頼し、承諾済み
- ・講演タイトル未定

(3) セミナー・アースサロン・・・オンライン併用のハイブリッドで開催

- ・発表会前日(10/13)にセミナーとアースサロンを開催(40人規模)
- ・時間：キャリアデザインセミナー 15:30～17:00
懇親会 17:00～18:00
- ・会場：ブリックホール第2会場（ケータリング、飲食、アルコール可）を使用
延長利用の申請済み、支払待ち(本部対応)
- ・終了しだい、翌日の会場設営

(4) 会場費

- ・概算見積金額105万（参考：H26福岡大会：80万）
- ・大型スクリーン・プロジェクター追加により、前回よりアップ

(5) 意見交換会・・・実施の方向で検討（九州支部で企画）

- ・発表会 1 日目(10/14)に実施 18:00～20:00
- ・ホテル長崎ベストウエスタンプレミアを選定
- ・参加見込み 150 人で会場を仮予約（立食ビュッフェ形式）
- ・開催 1 か月前以降のキャンセルは、キャンセル料発生（見積金額の 30%）
- ・概算見積 150 人で 86 万円（約 5700 円/人）・・・九州支部の会計で処理

(6) 現地見学会・・・実施の方向で検討（九州支部で企画）

- ・日程：研究発表会の翌日（10/16）を基本
- ・行程案：長崎駅 9 時頃出発～15 時頃解散を目安

テーマ案 A：「港町長崎を支える近代土木遺産（仮題）」

人数(移動手段)：15 人程度（マイクロバス定員×1/2）

明治・大正時代に建設されたインフラと現在までの変遷を見学

◎長崎港関連

中島川変流工事（デ・レイケ）による出島の開削と復元された表門橋
（インフラニーズの変遷：鎖国→開国・外国船の停泊→新たな観光資源）

◎ダム関連

本河内高部堰堤・低部堰堤，西山ダム，小ヶ倉ダム

（インフラニーズの変遷：地形的・都市機能的に飲水が不衛生→日本初の水道ダム→長崎大水害→洪水調節）

◎長崎街道関連

日見峠の切通・日見隧道（インフラニーズの変遷：徒歩→馬車→自動車）

テーマ案 B：「開港 450 年，長崎の街をさるく（仮題）」

人数(移動手段)：20 人程度（徒歩）

徒歩による市内巡り．地形や土地利用を観察しながら，世界遺産関連，花街等の長崎ならではの街づくりを見学

テーマ案 C：「明治日本の産業革命と炭鉱（仮題）」

人数(移動手段)：15 人程度（船＋徒歩）

長崎港に集合し，海路にて高島へ．北溪井坑跡，石炭資料館などを見学可能であれば端島を検討（現状は上陸不可，長崎市と要交渉）

担当幹事構成

事業	担当幹事 ____ は責任者
(1) 講習会	<u>大石</u> 正野 小野山 縄田 山下 横路
(2) 見学会	<u>小泉</u> 藤田 梅崎 山口 森
(3) 研究発表会	<u>矢田</u> 川口 中川 安達 篠崎 照井
(4) 会報編集	<u>徳田</u> 奥野 青柳 山田 松崎 碓井 (矢野)
(5) ホームページ	<u>宇都</u> 中司 山浦 新谷
●事務局	日本地研株式会社 <u>島内</u> (撰田)
●拡大事務局 (企画担当)	幹事長, 事務局, 各事業責任者

※ゴシック体は新規・変更

ホームページは広報・アウトリーチ活動を担当分野に加え、名称の変更を予定

5. 令和3年度 事業予算

九州応用地質学会 令和3年度 予算(案)

	科目	内訳明細	令和2年度予算	令和2年度決算	令和3年度予算	備考
事業活動収入	1. 事業活動収入					
	会費収入					
	個人会員					
	賛助会員					
	事業収入					
	学術集会事業収益	研究発表会・見学会・講習会参加費、シンポジウム懇親会会費等				
		A総会・講演会・意見交換会				
		B拡大総務委員会意見交換会				
		C講習会 参加費				令和2年度予算と同額
		C講習会後の意見交換会				令和2年度予算と同額
		D見学会 参加費				令和2年度予算と同額
		E研究発表会後の意見交換会				令和2年度予算と同額
		E研究発表会 参加費				令和2年度予算と同額
		F合同役員会後の意見交換会				令和2年度予算と同額
	会誌等頒布収益	研究発表会論文集				令和2年度予算と同額
会誌等頒布収益	書籍販売					
広告掲載料収益					令和2年度予算と同額	
受取助成金	福地協 見学会共催金				研究発表会全国大会開催のため	
雑収入						
受取利息	預貯金利息					
雑収益	上記に属さない収入					
前年度繰越金						
	事業活動収入計					
事業活動支出	2. 事業活動支出					
	事業費支出					
	人件費	総会・シンポジウム・研究発表会、見学会・講習会等のアルバイト料・特別講演謝礼金				
		A総会受付アルバイト代				
		C講習会アルバイト代				令和2年度予算と同額
		E研究発表会受付アルバイト代				令和2年度予算と同額
		F合同役員会受付アルバイト代				令和2年度予算と同額
	旅費交通費	学術集会事業、学会誌発行事業、研究調査事業の特別講師の旅費等				
		A総会 講師交通宿泊費				
		A講演会講師交通費				
		C講習会講師旅費・交通費				令和2年度予算と同額
		D見学会講師交通費				令和2年度予算と同額
		E研究発表会講師交通費				令和2年度予算と同額
		G本部委員会出席のための旅費				令和2年度予算と同額
	通信運搬費	学術集会事業等の郵送・運搬費、学会誌用ラベル印刷を含む等				
		A総会・講演会・意見交換会 案内郵送代				令和2年度決算と同程度
		C講習会 案内郵送代				令和2年度予算と同額
		D見学会 案内郵送代				令和2年度予算と同額
		E研究発表会 案内・論文集等郵送代				令和2年度決算と同程度
		F合同役員会案内郵送代				令和2年度決算と同程度
		H会報(GET九州) 郵送代				Get九州42号・43号 200,000円×2回
	消耗品費	その他事務用品・消耗品				
	印刷製本費	研究発表会論文集、研究発表会ポスター、シンポジウム予稿集、見学会資料、講習会資料、総会資料、学会誌印刷、別刷り印刷、編集補助費				
		A総会・講演会・意見交換会 資料印刷				令和2年度決算と同程度
		C講習会 案内印刷、資料印刷				令和2年度予算と同額
		D見学会 案内印刷、資料印刷				令和2年度予算と同額
		E研究発表会論文集印刷、案内ポスター、プログラム印刷				日本応用地質学会九州支部から支出
		H会報(GET九州) 印刷費				GET九州43号 令和2年度決算は2ヵ年分
	会議費	各種会議・シンポジウム懇親会等				
		A総会、意見交換会費				
		B拡大総務委員会意見交換会費				
		Y幹事会 会議費				令和2年度予算の半額
		C講習会後の意見交換会費				令和2年度予算と同額
		D見学会 会議費				令和2年度予算と同額
		E研究発表会会議費				令和2年度予算と同額
		F合同役員会後の意見交換会				令和2年度予算と同額
	賃借料	研究発表会・講習会会場費、設備使用料等				
		A総会・講演会 会場費				
		B拡大総務委員会会場費				
		C講習会会場費				日本応用地質学会九州支部から支出
		D見学会会場費				令和2年度予算と同額
		E研究発表会会場費				日本応用地質学会九州支部から支出
		F合同役員会会場費				令和2年度予算と同額
	雑費	研究発表会、見学会・講習会、総会手数料				
		A総会・講演会・意見交換会 雑費				令和2年度決算と同程度
	B拡大総務委員会 雑費					
	C講習会 雑費				令和2年度予算と同額	
	D見学会 雑費				令和2年度予算と同額	
	E研究発表会雑費				令和2年度予算と同額	
	F合同役員会雑費				令和2年度予算と同額	
	H会報(GET九州) 編集・製作 雑費				令和2年度予算と同額	
	九州北部豪雨等報告会雑費					
その他事業費	地域研究会への補助金・協賛金					
	研究活動費					
	記念事業費(積立金)				記念事業特別会計の積立金	
	予備費				研究活動費に伴う予備費用を含む	
管理費支出	事務局支出					
	旅費交通費				令和2年度予算と同額	
	通信運搬費				令和2年度予算と同額	
	事務用費				令和2年度予算と同額	
	事務用消耗品費				令和2年度予算と同額	
	印刷製本費				令和2年度予算と同額	
	雑費				令和2年度予算と同額	
	前年度未払い支出					
	事業活動支出計					
	事業活動収支差額					

令和3年度 特別会計予算（案）

科目	令和2年度決算	令和3年度予算	備考
収入の部			
記念事業積立金			令和3年3月末までの繰り越し
当該年度分の積立金			
40周年記念誌売上			
①収入合計			
支出の部			
創立50周年記念事業費用			
1 記念式典			
2 記念研修旅行			
3 記念出版等			
4 事務用品費			
5 印刷通信費			
6 予備費			
7 雑費			
②支出合計			
収支（①-②）			

科 目	費目の定義	令和2年度予算	令和2年度決算	令和3年度予算	備考
I 事業活動収支の部					
1. 事業活動収入					
会 費 収 入					
正会員受取会費					
学生会員受取会費					
賛助会員受取会費					
国際会員受取会費					
国際賛助会員受取会費					
寄 付 金 収 入					
事 業 収 入					
学術集会事業収益	研究発表会・見学会・講習会参加費、シンポジウム懇親会会費等				見学会参加費 15名
拡大総務委員会収益	意見交換会会費				
学会誌発行収益	別刷り代、超過ページ代、カラー印刷代				
会誌等頒布収益	バックナンバー、書籍、研究発表会論文集、シンポ予稿集				
定期購読料収益					
広告掲載料収益					
研究発表会 意見交換会参加費	意見交換会参加費				
受 取 助 成 金	本部からの助成交付金				
書籍販売					
雑 収 入					
受 取 利 息					
雑 収 益					
事業活動収入計					
2. 事業活動支出					
事 業 費 支 出					
人 件 費	総会、見学会・講習会の講師謝礼、研究発表会の講師謝礼				令和2年度予算と同程度
旅費交通費	学術集会事業、学会誌発行事業、研究調査事業の特別講師の旅費等				研究発表会見込額
通信運搬費	学術集会事業等の郵送・運搬費、学会誌用ラッピングフィルム印刷を含等				研究発表会見込額
消 耗 品 費	その他事務用品・消耗品				研究発表会見込額
印刷製本費	研究発表会論文集、研究発表会ポスター、シンポジウム予稿集、見学会資料、講習会資料、総会資料、学会誌印刷、別刷り印刷、編集補助費				令和2年度決算と同程度
会 議 費	各種会議・シンポジウム懇親会等				研究発表会懇親会費
賃 借 料	研究発表会・講習会会場費、設備使用料、見学会レンタカー・バス代等				見学会バス代等+講習会等会場費
雑 費	研究発表会、見学会・講習会、総会手数料				研究発表会雑費およびコロナ対策費等
その他事業費	支部交付金、地域研究会への補助金・協賛金				令和2年度予算と同程度
事業活動支出計					
事業活動収支差額					
当期収支差額					
前期繰越収支差額					
次期繰越収支差額					

6. 令和3年度 役員改選

役員名簿（令和2年度～令和3年度）（案）

<p>【会長】 【支部長】</p> <p>池見 洋明 日本文理大学工学部教授</p>		<p>林 篤 日本工営株式会社福岡支店</p> <p>原 裕 一般社団法人佐賀県地質調査業協会理事長</p> <p>原田 克之 川崎地質株式会社九州支社長</p> <p>原田 軍治 新日本グラウト工業株式会社代表取締役</p> <p>福富 幹男 一般社団法人日本応用地質学会名誉会員</p> <p>藤澤 正浩 明大工業株式会社代表取締役</p> <p>藤永 雅之 藤永地建株式会社代表取締役</p> <p>松川 浩一 株式会社国土地質調査事務所専務取締役</p> <p>西原 幹治 応用地質株式会社九州事務所長</p> <p>元田 久登 株式会社双葉工務店</p> <p>山口 和登 株式会社長崎地研代表取締役社長</p> <p>横田 漠 宮崎大学名誉教授</p> <p>吉田 力雄 株式会社ワイビーエム代表取締役</p>
<p>【副会長】 【副支部長】</p> <p>奥野 充 福岡大学理学部教授</p>		<p>【幹事長】 【代表幹事】</p> <p>矢野 健二 株式会社ジオテック技術士事務所</p>
<p>【顧問】 [-]</p> <p>岩尾 雄四郎 佐賀大学名誉教授</p> <p>岩松 暉 鹿児島大学名誉教授</p> <p>平田 和彦 株式会社創建</p> <p>黒木 貴一 関西大学文学部教授</p>		<p>【幹事】 【幹事】</p> <p>青柳 武彦 日本基礎技術株式会社九州支店</p> <p>※ 安達 浩平 日本工営株式会社福岡支店</p> <p>碓井 敏彦 新日本グラウト工業株式会社</p> <p>宇都 忠和 株式会社アーステクノ</p> <p>梅崎 基考 株式会社アバンス</p> <p>大石 博之 西日本技術開発株式会社</p> <p>小野山 裕治 国際航業株式会社</p> <p>川口 小由美 応用地質株式会社九州事務所</p> <p>小泉 友美 株式会社九州地質コンサルタント</p> <p>※ 篠崎 正弘 九州電力株式会社総合研究所</p> <p>正野 英憲 ショウノ自然研究所</p> <p>島内 健 日本地研株式会社</p> <p>新谷 俊一 株式会社ダイヤコンサルタント九州支社</p> <p>徳田 充樹 新地研工業株式会社</p> <p>中川 将 八千代エンジニアリング株式会社九州支店</p> <p>中司 龍明 株式会社長崎地研</p> <p>縄田 徳広 明大工業株式会社</p> <p>※ 照井 剛 第一復建株式会社</p> <p>藤田 慶太 中央開発株式会社九州支社</p> <p>松崎 達二 サンコーコンサルタント株式会社</p> <p>森 秀樹 日鉄鉱コンサルタント株式会社</p> <p>矢田 純 株式会社カミナガ</p> <p>山浦 亮一 株式会社建設技術研究所九州支社</p> <p>山口 寛央 株式会社アサノ大成基礎エンジニアリング</p> <p>山下 浩二 基礎地盤コンサルタント株式会社九州支社</p> <p>山田 好之助 藤永地建株式会社</p> <p>横路 悠 川崎地質株式会社九州支社</p>
<p>【評議員】 [-]</p> <p>赤松 邦康 西日本高速道路株式会社九州支社 建設・改築事業部長</p> <p>井上 道則 八千代エンジニアリング株式会社九州支店</p> <p>※ 岩隈 一幸 一般社団法人熊本県地質調査業協会理事長</p> <p>宇都 忠良 株式会社アーステクノ取締役会長</p> <p>大見 美智人 熊本大学名誉教授</p> <p>奥園 誠之 西日本高速道路エンジニアリング中国株式会社</p> <p>落合 英俊 九州大学名誉教授</p> <p>小島 淳二 一般社団法人宮崎県地質調査業協会会長</p> <p>梶田 卓嗣 西日本技術開発株式会社土木本部長</p> <p>※ 梶谷 景友 公益社団法人鹿児島県地質調査業協会理事長</p> <p>梶谷 俊介 一般社団法人大分県地質調査業協会理事長</p> <p>※ 香月 裕宣 株式会社ジオテック技術士事務所代表取締役</p> <p>一般社団法人福岡県地質調査業協会理事長</p> <p>桐原 敏 大栄開発株式会社代表取締役</p> <p>工藤 伸 株式会社アバンス代表取締役</p> <p>黒田 登美雄 琉球大学名誉教授</p> <p>上妻 睦男 株式会社建設技術研究所九州支社</p> <p>※ 古賀 俊行 株式会社カミナガ代表取締役</p> <p>坂元 義盛 日本地研株式会社代表取締役</p> <p>里見 武彦 サンコーコンサルタント株式会社九州支社長</p> <p>地頭 隆 鹿児島大学農水産獣医学域農学系農学部教授</p> <p>柴田 佳久 株式会社ダイヤコンサルタント西日本事業部長</p> <p>嶋田 純 熊本大学名誉教授</p> <p>蔣 宇静 長崎大学工学部教授</p> <p>城之内 明 日本物理探鑛株式会社九州支店長</p> <p>白井 康夫 基礎地盤コンサルタント株式会社九州支社長</p> <p>高田 誠 中央開発株式会社九州支社長</p> <p>※ 高森 重治 九州電力株式会社テクニカルソリューション 統括本部土木建築部長</p> <p>武末 勝司 日本基礎技術株式会社九州支店長</p> <p>辻 和毅 株式会社技術開発コンサルタント</p> <p>※ 鳥羽 美幸 一般社団法人長崎県地質調査業協会理事長</p> <p>中島 史樹 株式会社建設技研インターナショナル</p> <p>※ 西川 昌宏 福岡県 県土整備部長</p> <p>萩野 晃平 国際航業株式会社 九州技術部長</p> <p>※ 花村 修 株式会社九州地質コンサルタント代表取締役 九州地質調査業協会理事長</p>		<p>【監査】 【会計監事】</p> <p>川瀬 浩之 日鉄鉱コンサルタント株式会社九州本社</p> <p>牧野 隆吾</p>

役職名は左が「九州応用地質学会」、右が「一般社団法人日本応用地質学会九州支部」
※新規・変更

九州応用地質学会賛助会員名簿（五十音順）

名 称	代表者名	郵便番号	所 在 地	番号 FAX	口 数
株式会社アーステクノ	宇都 忠良	890-0072	鹿児島市新栄町 26-6	099-256-5167 099-256-0533	1
株式会社アサノ大成基礎エンジニアリング	大森 将樹*	812-0872	福岡市博多区春町 1-6-6	092-571-5681 092-581-7977	1
株式会社アバンス	工藤 伸	862-0942	熊本市東区江津 1-3-48	096-373-1801 096-373-1802	1
応用地質株式会社九州事務所	西原 幹治*	811-1302	福岡市博多区住吉 3 丁目 1-80 博多ビル 3F	092-591-1840 092-573-0240	2
株式会社カミナガ	古賀 俊行*	812-0007	福岡市博多区東比恵 2-7-13	092-451-6221 092-451-4854	2
川崎地質株式会社九州支社	原田 克之	812-0016	福岡市博多区博多駅南 1-8-34 博多 FR ビル 6F	092-292-4386 092-418-1180	2
基礎地盤コンサルタンツ株式会社九州支社	白井 康夫	814-0022	福岡市早良区原 2-16-7	092-831-2511 092-822-2393	2
株式会社九州ジオテック	百田 忠義*	838-0143	福岡県小郡市小板井 576-5	0942-72-7082 0942-27-8728	1
株式会社九州地質コンサルタント	花村 修	812-0874	福岡市博多区光丘町 2-3-21	092-586-0260 092-586-0075	2
九州電技開発株式会社	今村 義人	810-0005	福岡市中央区清川 2-13-6-7F	092-533-5177 092-533-5181	1
九州電力株式会社	池辺 和弘	810-8720	福岡市中央区渡辺通 2-1-82	092-761-3031 092-771-9541	1
株式会社九州ボーリング工業	黒田 屹二	870-0845	大分市大字古国府古国府東 9-3-610	097-547-8149	1
株式会社計測技研	松尾 孝治	810-0062	福岡市中央区荒戸 1-2-2-406	092-732-5383 092-939-2619	1
株式会社建設技術研究所九州支社	廣澤 遵	810-0041	福岡市中央区大名 2-4-12 シーティーアイ福岡ビル	092-714-2211 092-714-6307	1
興亜開発株式会社九州支店	米原 久晶	811-1302	福岡市南区井尻 3-12-33	092-572-7000 092-572-7002	1
国際航業株式会社九州支社	岩田 孝一	812-0013	福岡市博多区博多駅東 3-6-3	092-451-5001 092-481-2594	2
株式会社 国土地質調査事務所	甲斐 重隆	880-0015	宮崎市大工 3-221-1	0985-29-8323 0985-24-2689	1
国土防災技術株式会社九州支社	近藤 剛史	862-0913	熊本市東区尾ノ上 1-15-5	096-213-8800 096-213-8877	1
株式会社コスモエンジニアリング佐賀支店	中村 博生	849-0933	佐賀市御本町 7-25	0952-36-8551 0952-36-8555	1
サンコーコンサルタント株式会社九州支社	里見 武彦	810-0802	福岡市博多区中洲中島町 2-3 フジランドビル 6F	092-271-2903 092-271-2906	2
株式会社ジオテック技術士事務所	香月 裕宣	815-0031	福岡市南区清水 4 丁目 22-1	092-555-2767 092-555-2768	2
新地研工業株式会社	橋本孝太郎	812-0063	福岡市東区原田 1-42-41	092-611-5211 092-611-5213	1
新日本グラウト工業株式会社	原田 軍治	815-0031	福岡市南区清水 1-15-18	092-511-8981 092-511-8908	1
株式会社親和テクノ	崎本 浩毅	857-0401	長崎県佐世保市小佐々町黒石 339 番地 77	0956-41-3001 0956-41-3002	1

名 称	代表者名	郵便番号	所 在 地	番号 FAX	口 数
スペースエンジニアリング株式会社	坂田 穰	816-0843	福岡県春日市松ヶ丘 6-10	092-596-6348 092-596-1342	1
株式会社創建	安藤 靖	883-0033	宮崎県日向市大字塩見 15232-1	0982-54-2562 0982-54-9505	2
第一復建株式会社	藤山 勤*	812-0006	福岡市博多区上牟田 1 丁目 17-9	092-412-2230 092-412-2240	1
大栄開発株式会社	桐原 敏	857-1151	長崎県佐世保市日宇町 2690	0956-31-9358 0956-32-2711	2
株式会社ダイヤコンサルタント 九州支社	田中 敏行*	812-0044	福岡市博多区千代 5-3-19	092-645-1280 092-645-1281	1
大和探査技術株式会社九州支店	金指 勝	802-0802	北九州市小倉南区城野 2-3-7	093-922-0551 093-922-4012	1
中央開発株式会社九州支社	高田 誠	814-0103	福岡市城南区鳥飼 6-3-27	092-831-3111 092-821-5700	2
千代田工業株式会社	畦元 九	862-0913	熊本市東区尾上 2-18-3	096-381-3425 096-385-0727	1
株式会社東亜建設コンサルタント	大見多佳人	862-0920	熊本市東区月出 2-5-74	096-384-2265 096-384-3867	1
株式会社東京ソイルリサーチ 九州支店	山村 好英*	812-0016	福岡市博多区博多駅南 5-8-40	092-431-6421 092-431-6456	1
株式会社長崎地研	山口 和登	857-0115	長崎県佐世保市柚木元町 2192	0956-46-1005 0956-46-1669	1
南九地質株式会社	山田 和宏	890-0023	鹿児島市永吉 1-2-22	099-837-3330 099-837-3331	1
西技測量設計株式会社	鶴田 正治	810-0004	福岡市中央区渡辺通 2-9-3 西鉄渡辺通二丁目ビル 3F	092-712-1441 092-712-1492	1
西日本技術開発株式会社	中村 明	810-0004	福岡市中央区渡辺通 1-1-1 電気ビル サンセルコ別館	092-781-2831 092-761-7292	3
株式会社ニチポー	藤井 浩三*	812-0888	福岡市博多区板付 4-7-28	092-591-3491 092-591-4405	2
日鉄鉱コンサルタント株式会社 九州本社	牧野 隆吾	812-0013	福岡市博多区博多駅東 2-6-23	092-451-6467 092-414-2826	2
日本基礎技術株式会社九州支店	武末 勝司	815-0075	福岡市南区長丘 5-28-6	092-552-2111 092-554-1133	1
日本工営株式会社福岡支店	渡邊 俊光	812-0007	福岡市博多区東比恵 1-2-12 R & F センタービル 5 階	092-475-7131 092-475-7135	1
株式会社日本地下技術	田淵 彰	890-0008	鹿児島市伊敷 5-16-3	099-218-0020 099-218-0021	1
日本地研株式会社	坂元 義盛	812-0894	福岡市博多区諸岡 5-25-25	092-571-2764 092-574-2072	2
日本物理探査株式会社九州支店	城之内 明	803-0814	北九州市小倉北区大手町 7-38 大手町ビル 3 階	093-581-8281 093-581-8267	2
藤永地建株式会社	藤永 雅之	857-0032	長崎県佐世保市宮田町 1-6	0956-23-9141 0956-22-0539	2
株式会社双葉工務店	岩隈 一幸	861-4113	熊本市南区八幡 8-3-9	096-357-2279 096-357-2279	1
株式会社ベクトル	松永 邦彦*	812-0018	福岡市博多区住吉 5-13-2	092-461-1091 092-461-1210	1
株式会社防災地質研究所	吉永 佑一*	892-0816	鹿児島市山下町 12-8-405	099-239-6122 099-239-6122	1

名 称	代表者名	郵便番号	所 在 地	番号 FAX	口 数
三菱マテリアル株式会社筑豊事務所	田本 俊典	820-0001	福岡県飯塚市鯉田 593	0948-22-1600 0948-25-6038	1
株式会社南日本技術コンサルタンツ	坪内己喜男	890-0034	鹿児島市田上 3-18-20	099-258-4477 099-258-2829	1
明大工業株式会社	藤澤 正浩	874-0922	大分県別府市船小路町 3-43	0977-24-1212 0977-22-5945	1
八洲開発株式会社	田北 廣	862-0920	熊本市東区月出 1-1-52	096-384-3225 096-382-7039	1
八千代エンジニアリング株式会社 九州支店	眞間 修一*	810-0062	福岡市中央区荒戸 2-1-5 大濠公園ビル 4・5F	092-751-1431 092-725-0581	2
陸コンサルタント株式会社	後藤 英幸	861-8045	熊本市東区小山 3-4-25	096-389-1711 096-389-1714	1
株式会社ワイビーエム	吉田 力雄	847-0031	佐賀県唐津市原 1534	0955-77-1121 0955-70-6010	1

※新規・変更

会員の動向について

◆日本応用地質学会 九州支部

○支部会員数 195名（令和3年3月31日時点）

◆九州応用地質学会（令和2年4月1日～令和3年3月31日）

〈個人会員〉

○新規個人会員入会者数

九州電力株式会社 2名

川崎地質株式会社 1名

日本地研株式会社 1名

計 4名

○個人会員退会者数（退会，ご逝去，会費長期未納のため会員抹消含む） 12名

○現個人会員数（令和3年3月31日） 284名

〈賛助会員〉

○現賛助会員数 56社 75口